

Medical View Point

メディカル・ビューポイント(MVP) Vol.33 No.3

2012年3月10日

●昭和56年1月8日 第3種郵便物認可 ●月刊(毎月20日発行) ●1部600円(税込み)1カ年7200円(税込み) ●発行所 株式会社医事出版社 ●〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-6アライズ第3ビル ●Tel.03(5643)2215

特集

多臓器連関の中の腎疾患



目次

糖代謝と腎:糖尿病性腎症の現状 ●北川清樹 他 ...	P.1
肺・腎連関 ●湯澤由紀夫	P.2
ミネラル代謝と腎 ●風間順一郎	P.3
脂質と腎 ●上條-池森敦子 他	P.3
心と腎 ●金子佳賢	P.4
高尿酸血症と高血圧・慢性腎臓病 ●大野岩男	P.4

●災害医療を考える ~東日本大震災を教訓として~	
3・11相馬市の震災時医療の体験から	P.5
●生活習慣病キーワード // 食欲	P.7
●成功する地域連携とは? //	
横浜市南部地区における脳卒中ネットワーク② —課題と将来展望—	P.7

巻頭言

最近の医学研究の流れの一つとして、ある異常に基づく病態が、一臓器一分野の枠を越え、複数の疾患を惹起することが明らかになってきたことがあげられる。たとえば、内臓肥満、メタボリックシンドロームに伴う肝硬変〔非アルコール性脂肪肝炎(NASH)〕や心血管疾患、あるいは慢性腎臓病に伴う心血管事故や、心不全に伴う腎機能障害など、従来の単一臓器の研究では検出できなかった臓器間の連関が注目を浴び、その研究過程で新たな病態機序の発見がなされてきた。その結果、病態分類自体も境界が曖昧になってきており、一部の自己免疫疾患や感染・炎症性疾患、代謝性疾患、動脈硬

化でさえ、共通のシグナルや分子が関与していることが明らかにされつつある。さらに、これらの知見は、疾患機序の本質に基づいた新しい治療法の開発に繋がる可能性をも秘めている。

そこで今回の特集では、「多臓器連関の中の腎疾患」と題して、糖代謝、肺疾患、骨・ミネラル代謝異常、脂質代謝異常、心疾患、そして尿酸代謝異常のそれぞれの臓器疾患あるいは代謝異常と腎疾患との関連について、それぞれの病態の双方向性も含めて、6名のエキスパートに概説していただくことにした。

本特集が、読者の皆様の診療や研究の一助になれば幸いである。



新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎膠原病内科学(第二内科)

成田一衛